



「チーム南さつま」ふるさと納税振興協議会 令和3年度の活動報告

令和3年度の寄附件数 / 金額

寄附件数：249,088 件

寄附金額：45億 4,434万円

のご寄附をいただきました

令和3年度、南さつま市ふるさと納税では、全国の皆様から45億4,400万円を超えるご寄附をいただきました。市内の事業者が丸となり、返礼品を通じて南さつま市や南さつま市の特産品を全国にPR。コロナ禍で参画する自治体や事業者が増加し、一段と競争が厳しくなる中、全国第21位、鹿児島県では第2位という結果でした。

寄附者からのメッセージをご紹介します (一部抜粋)

わたしのおばあちゃんが南さつまに住んでいます。小さい頃は毎年遊びに行っていました。今は仕事やコロナもあり、2年近く会っていません。南さつまに住む高齢者の方々が、元気に笑顔で過ごせることを願っております。(愛知県)

万世特攻平和祈念館を見学に行ったことがありましてそのご縁で今回寄附させていただくことになりました。少額ではありますが、寄附を地域の医療・高齢者福祉に役立てていただこうお願いいたします。(北海道)

これまでの国内旅行で1番楽しかった思い出があるのが鹿児島です。食べ物が本当に美味しく、歴史も魅力的でした。また行きたいです。(北海道)

毎年寄附させて頂いております。これからも日本一美味しい牛肉を作ってください。(埼玉県)

お肉！お魚！芋焼酎！美味しいものがたくさん。南さつま市！憧れの南さつま市にいつか夫婦で行ってみたいと話しています。(愛知県)

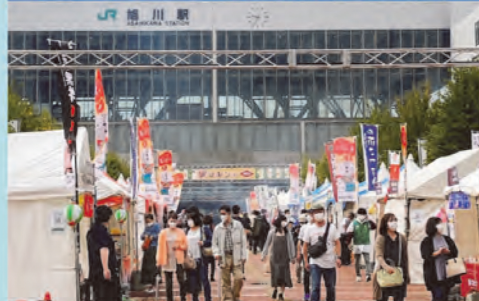
受け取ると元気が出る、美味しい果物や野菜を、いつも本当にありがとうございます。(東京都)

子供たちの健やかな成長のために、寄附金が使われることを望んでおります。(東京都)

昨年は妻がふるさと納税を申し込みました！ぜひ旅行に行きたくなりました！(愛知県)

毎年こちらの定期便を利用しており、両親がとても喜んでくれます。ありがとうございます。(長崎県)

3年ぶりの旭川「北の恵み 食べマルシェ 2022」が開催されました



9月17日(土)～9月19日(月・祝)の3日間、姉妹都市盟約を締結している北海道旭川市で、3年ぶりに「北の恵み 食べマルシェ 2022」が開催されました。南さつま市からも11の事業者が参加し、特産品の販売や飲食ブースの出店を通じて旭川市民の皆さんと交流。黒毛和牛や黒豚、柑橘類など、南さつま市の特産品をPRしました。また、北海道の特産品やグルメをはじめ、国内外の交流都市からも多くの方が参加し、会場を盛り上げました。